

式 辞

新入生の皆様この度は奈良市立看護専門学校ご入学誠にありがとうございます。ご家族の皆様にもお祝いを申し上げます。また、お忙しい中、駆けつけてくださいましたご来賓の皆様にも厚く御礼申し上げます。

新入生の皆様には、これから三年間の努力で、プロフェッショナルな医療職である看護師になります。四年間の看護教育の後に国家試験を受ける学校も多い中、本校では、三年後に看護師国家試験を受けます。国家試験はかなり難しいです。その分しっかりと勉強してください。

私は 4-5 年前に膝の手術をしたのですが、医師はほんの時々来て、状態を見て、病状や検査を説明して、治療法を指示していきませんが、ほとんどの時間は看護師さんが頼りでした。自分、あるいは、家族が病気になって入院したとき、看護師に何を求めるでしょう？まず、プロフェッショナルな医療職に求めるべきは、医療知識と医療技術です。医療知識と技術は医療職として必須です。学生時代にしっかりと習得してください。

そして、患者さんに接する機会が最も多い看護師には、知識や技術以外にも多くの素養が必要です。まずは、優しく寄り添う心と態度、そして、高い倫理性とコミュニケーション能力でしょうか。

患者さんというものの、不安を持って沈みがちです。笑顔で話しかけてやさしく寄り添ってあげてください。患者さんはそれぞれ、育った環境や現状の生活状態、家族関係など千差万別です。そのため、価値観は患者さん毎に大きく異なっています。自分の価値観を押しつけては、話は通じません。患者さんの価値観に寄り添う話し方や態度が求められます。この能力は、職業上必要なものであり、この三年間でしっかりと身につけてください。

また、高い倫理性は、医療職全般にはなくてはならない資質です。倫理性というのは、悪いことをしないこと、道徳に則った行動、自分の言動に責任を持つことなどと言い換えられるでしょう。医療は、患者さんやその家族と、医療職との間の信頼関係によって成り立っています。看護師として、高い倫理性は、信頼関係を築く上でも非常に重要です。

さて、プロフェッショナルの医療職について、別な方向から考えて見たいと思います。プロフェッショナルというのは、しなければならないことは、速やかに必ず

行い、してはいけないことは絶対にしないということです。また、医学、医療は奥深いもので、さらに日進月歩です。生涯、常に好奇心を持って勉強を怠らず、常にプロフェッショナルとしての知識と技術を向上させていってください。

さて、私の趣味はサッカーと、囲碁です。サッカーは膝を傷めてできませんが、見ることは楽しみです。どちらも勝負事で、勝者と敗者が出てきます。常に勝つとは限らず、勝つ人がいれば負ける人がいるあることを理解しておくのも重要です。学校時代も、仕事に就いてからも、いいときもあれば、思うように行かないこともあります。うまくいっている時は何も言う必要がありませんが、うまくいかなかった時には、反省しつつも、なんとか前を向いて欲しいと思います。That's Life! 即ち、人生そんなもん、いろいろあるわ、と若干開き直って、乗り越えて行ってください。もし、学生時代にそんなときがあれば、私たち看護学校のスタッフに遠慮無く相談してください。みんな、皆さんの味方でうまくいくように努力します。

うまくいけば皆さんは3年後には看護師国家試験に合格して、看護師となります。ただ、実施経験が無ければペーパードライバーと同じです。将来的には、クリニックの外来ナース、急性期病院の外来ナース、急性期病院の病棟ナース、療養型病院のナースなど、いろいろな働き方が選択可能です。ただ、基本は急性期病院の病棟です。そこで、多くの重症患者さんの看護を経験することによって、高度の看護技術が身につく、いろいろと応用可能な看護経験が育まれると思います。そのため、個人的には、卒業後はまず、急性期病院の病棟に勤務して、名実ともに一人前の看護師となって、将来いろいろな場所で活躍していただけたらと念じております。

新入生の皆様、本日はご入学、誠におめでとうございます。しっかりとした知識と技術を身につけて、優しく寄り添う心と態度と高い倫理性をもった立派な看護師になっていってください。

奈良市立看護専門学校 校長 堀内 久徳